

科目区分	教養科目	授業科目名	長崎観光まちづくり論				科目コード	26B001	担当者	松島 完			担当形態	単独
対象学科・コース	生活創造学科	配当年次	2年次	開講学期	春学期	単位数	2	必修・選択の別	選択	免許・資格要件				
授業形態	講義	履修条件	生活創造学科地域未来創生コースの学生は必修とする。								教育職員免許法 施行規則に 定める 科目区分等	科目区分		
実務の経験を有する教員担当科目		実務の経験内容及び 科目との関連									科目に含める ことが必要な 事項			

授業の主題	他の地域にはない唯一無二である長崎県の多様な歴史や文化を学び、自らが住む”まち”を意識的にとらえ、”まち”の魅力を見出し、地域社会や人々とのつながりを豊かに築いていくための素養を身につける。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	学習した内容を踏まえて課題等をレポートにまとめてもらう。質問や意見は随時受け付け、学習をサポートする。可能な限り、Google Classroom等を活用し、利便性に努める。
授業の方法	講義形式を基本にする。長崎の観光資源、歴史的背景、多文化的な特性などを具体的な事例とともに学び、地域を読み解くための基礎的な知識と視点を養う。	アクティブ・ラーニングの 実施方法	グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション等を活用する。

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	ガイダンス、長崎の歴史	長崎の歴史に関して学習した内容をレポートにまとめる	第9回	観光まちづくり～まちなか再生をテーマとして～ ※特別講師：長崎市まちなか再生担当 平山広孝技師（長崎都市景観研究所所長）予定	授業のポイントを整理・復習	
第2回	観光学と観光政策	観光政策に関して学習した内容をレポートにまとめる	第10回	長崎に関わる地質の世界遺産	授業のポイントを整理・復習し発表の準備	
第3回	長崎に関わる世界遺産① (明治日本の産業革命遺産) ※特別講師：NPO法人軍艦島を世界遺産にする会 坂本道徳理事長予定	学習した内容を踏まえて課題をレポートにまとめる	第11回	ジオパークに関する学生プレゼンテーション	授業のポイントを整理・復習	
第4回	長崎に関わる世界遺産② (長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産) ※特別講師：元長崎県庁世界遺産推進室室長 嶋田孝弘氏予定	学習した内容を踏まえて課題をレポートにまとめる	第12回	臨時試験	授業のポイントを整理・復習	
第5回	長崎さるく事前学習 ※特別講師：NPO法人長崎コンプラドール予定	学習した内容を踏まえて課題をレポートにまとめる	第13回	まちのしあわせとは何か	授業のポイントを整理・復習し発表の準備	
第6回	長崎さるく体験① ※特別講師：NPO法人長崎コンプラドール予定	授業のポイントをレポートにまとめる	第14回	まちのしあわせをデザイン（学生プレゼンテーション）	授業のポイントを整理・復習	
第7回	長崎さるく体験② ※特別講師：NPO法人長崎コンプラドール予定	授業のポイントをレポートにまとめる	第15回	まとめと振り返り	授業のポイントをレポートにまとめる	
第8回	長崎の食文化 ※特別講師：生活創造学科栄養士コース長 古賀先生予定	授業のポイントをレポートにまとめる			事前・事後 学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	教科書なし	受講生への メッセージ	この授業は長崎の観光を切り口に、長崎の歴史や文化を学習します。自らが住む”まち”を意識的にとらえ、”まち”の魅力を見出し、地域社会や人々とのつながりを豊かに築いていくための素養を身につけ、まちのしあわせをデザインします。
参考書 [書名/著者名/出版社]	なし		

評価基準																	
	学修成果の大分類	学修成果の中分類 [10の力]	配点 学修成果の 比率(%)	評価方法の配点比率(%)						学修成果の小分類			尺度				
				定期試験	臨時試験	提出物	発表内容	受講態度	実習評価	学修成果の到達目標	修得する能力	評価方法/評価指標	レベル5 (S:100~90%)	レベル4 (A:89~80%)	レベル3 (B:79~70%)	レベル2 (C:69~60%)	レベル1 (F:59%以下)
卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)	尽心	① 学習意欲	10					10	授業への参加意識が欠如することなく、向上心を持って真面目に受講することができる。	勤勉性 真摯さ 自己管理能力	授業や課題への取り組み 欠席時の連絡・フォローの徹底	積極的に授業に参加し、自発的に発言ができる。欠席時は事前に連絡ができる。	授業に参加し、指名されれば発言できる。欠席時は事前に連絡ができる。	授業に参加し、指名されれば発言できる。欠席時は事前に連絡ができる。	授業への参加が受け身で、指名されれば発言するものの言葉数が少ない。欠席時に連絡しない。	授業への参加意識が乏しく、指名しても発言しない。欠席時に連絡しない。	
			② 規律性	10			10		提出物の期限を守り、指示された条件で提出することができる。	勤勉性 誠実さ 自己管理能力	提出物の期限厳守	全ての課題を期日までに提出できる。	全ての課題を提出したが、期日に遅れた課題が1つある。	全ての課題を提出したが、期日に遅れた課題が2つある。	全ての課題を提出したが、期日に遅れた課題が3つある。	課題を提出しない。	
	知識・技能	③ 知識	20		20			長崎の歴史や文化等に関する基本的な知識を有す。	長崎の歴史、文化等に関する基本的な知識	臨時試験における知識の確認	長崎の歴史、文化等に関する基本的な知識を十分に有している。	長崎の歴史、文化等に関する基本的な知識をおおむね有している。	長崎の歴史、文化等に関する基本的な知識を一定程度有している。	長崎の歴史、文化等に関する基本的な知識をあまり有していない。	長崎の歴史、文化等に関する基本的な知識を有していない。		
		④ 技能															
	創造	⑤ 情報活用能力	20			20		多様な情報を指示された条件に従って提出物・発表物を編集し、効果的にまとめることができる。	多様な情報を収集し、他者にわかりやすくまとめる力	提出物・発表物の仕上がりが、創意工夫、完成度	指示された条件に従って提出物・発表物を編集し、必要な情報を入れており非常にわかりやすい。	指示された条件に従って提出物・発表物を編集し、必要な情報を入れており、わかりやすい。	指示された条件に従って提出物・発表物を編集してまとめており、必要な情報は最低限含まれている。	指示された条件に従って提出物・発表物を編集してまとめているが、情報が不足しており、ややわかりにくい。	指示された条件に従って提出物・発表物を編集しておらず、わかりにくい。		
		⑥ 課題解決力															
	表現	⑦ 言語活用能力	40			20	20	多様な情報を指示された条件に従って提出物・発表物を編集し、効果的にまとめ、わかりやすく表現できる。	多様な情報を収集し、他者にわかりやすく表現する力	提出物・発表物における独自の表現力とわかりやすさ	指示された条件に従って提出物・発表物を編集し、独自の表現力で必要な情報を入れており非常にわかりやすい。	指示された条件に従って提出物・発表物を編集し、独自の表現力で必要な情報を入れており、わかりやすい。	指示された条件に従って提出物・発表物を編集してまとめており、必要な情報は最低限含まれている。	指示された条件に従って提出物・発表物を編集してまとめているが、情報が不足しており、ややわかりにくい。	指示された条件に従って提出物・発表物を編集しておらず、わかりにくい。		
		⑧ コミュニケーション力															
	実践	⑨ 主体性															
		⑩ 協働性															
合計			100		20	50	20	10									